### 平成30年度事業評価結果(課・室)総括表

会計区分 一般会計

\_\_課·室名 地域交流推進課\_\_ (単位:千円)

					事:	業区分					財派	京内訳			平価にま	まづく	今 後	の対応
事業名	区分	経費区分	福井ふるさと元気宣言における位置付け	関連する県の計画等			市业	経過 年数	平成 31年度 予算額	国庫	起債	その他特定財源	一般		整縮傾続	終期		そ の 見直し額 也
ふるさと県民プロジェクト事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0		H28	4	832	0	0	0	832		0			△ 2,309
都市人材による地域貢献促進事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0	0	H30	2	10,939	5,469	0	0	5,470	0				0
学生U·Iターン奨学金返還支援事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略				H28	4	44,712	0	0	13,000	31,712	0				0
幸福ふくい情報交流促進事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0		H29	3	9,720	0	0	0	9,720		0			△ 1,031
ふるさと貢献促進事業	継続	政策的経費	幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」	ふくい創生・人口減少対策戦略	0		H20	12	15,917	0	0	5,215	10,702		0			△ 3,913
ふるさと納税寄付金積立・交付金	継続	政策的経費	幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」	ふくい創生・人口減少対策戦略		0	H20	12	25,812	0	0	61,787	△ 35,975	0				0
ふるさと納税による新事業創出支援事業	継続	政策的経費	幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」	ふくい創生・人口減少対策戦略		0	H30	2	10,630	0	0	10,000	630	0				0
幸福ふくいロングステイ推進事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0	0	H29	3	0	0	0	0	0			0		△ 3,998
プラス1女性雇用企業支援事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0	0	H28	4	0	0	0	0	0			0		△ 4,993
よろず来住者支援事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略		0	H28	4	0	0	0	0	0			0		△ 2,400
ふくい創生・人口減少対策推進会議運営事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0		H27	5	0	0	0	0	0			0		△ 784
福井城址しあわせプロジェクションマッピング事業	継続	政策的経費	幸福日本一福井へ 移住・定住戦略	ふくい創生・人口減少対策戦略	0		H30	2	0	0	0	0	0				0	△ 39,952
																	$\vdash$	+
					9	7 0		$\vdash$	118,562	5,469		90,002	23,091	0 4	0 3	0 4 0	1	0 △ 59,380
					ľ	'   "	$\overline{}$		110,002	0,400		30,002	20,001					<u> </u>

## ふるさと県民プロジェクト事業

区分	継続	経費区	☑分 │	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	1 常	総合政策部		<b>果名</b>	地域	交流推進課	Ę I	課長名	藤丸伸和
事業主体		県			•		■ 自治	事 務		■ 実行		業	H28	年度	事業終了	
事業実施方法	法	直営				事 務   区 分			事業区分	□補	助金開	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H31 年度
補助率		_					] 法定受	託事務		□ そ	の他	度	4	年	(元旦し午)	
福井ふるさと元気における位置		ビジョン 政 5	ン〔 策〔		歯止めをかける徹 福井へ 移住・定		関連 <sup>·</sup>	する県の割	計画等	〔 ふく	い創生・人	、口減少	少対策戦略			)
[事業目的]																
						計中かりの人で を維持・強化で								ا 🕹 ع	こ、福井の	情報を継続的
[事業内容]																
	に関する	継続的な	情報提			、ふるさと県月	民を増やす	0								
(2)「ふるる	さと貢献	活動」へ	の支援	鬟(132千∣	円)											
平月	成30年	度から運	用を開	開始したブラ	ンド大使の活動	等を発信する。	トームペー	ジの運営	営							
[受益者]							[想定	される受査	益者数]							
		無無														
		] 有	事業	各												
前事業の有無・		(実績)						古町上の	D連携状況	市町	住民窓口や	県外オ	大学等との	交流事	業を通じて、	ふるさと県民
刑争未の行無・	大根							III M] ∠ V.	7.连伤认沉	拡大	を進めてい	る。				
[事業の評価]																
													+	ᄴᆖᇎᄺ		
		前年度の	)実績			実績を踏ま	えた31年	度の変更	点				争	業評価		
		前年度σ	)実績			実績を踏ま	えた31年	度の変更	<u> </u>							
		前年度の	)実績			実績を踏ま	えた31年	度の変更	点 		拡充	-	縮減		終期の見直し	見直し額
					5. Z -						拡充	•				見直し額
国体・障スポでの		こど、県外-		三対するふるさ		実績を踏ま さと県民の拡大を紹 紹介サイトを活用し	継続するとと	:もに、ブ	「ランド大仮	<b>三</b> の	拡充	•				見直し額
国体・障スポでの の配布 1.6万人		こど、県外-		三対するふるさ		さと県民の拡大を紹介サイトを活用し	継続するとと	:もに、ブ	「ランド大仮	<b>三</b> の			縮減		終期の見直し	
		こど、県外-		二対するふるさ	⊂県氏証  活動約	さと県民の拡大を紹介サイトを活用し	継続するとと	:もに、ブ	「ランド大仮	<b>三</b> の			縮減		終期の見直し	見直し額 Δ 2,30

## ふるさと県民プロジェクト事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	一部四	勺	部局	8名	総合政策部	3	課名	地域	交流推進課	課長名	藤丸伸	<b>‡和</b>
事業主	主体	県						•	自治	事		•	実行予算	事業	H28 年度			
事業実施	 拖方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	H31	年度
補助	率	-							法定	受託事			その他	年度	4 年	度)		
区分	事	<del></del> 業費	国庫	Ē	起	!債	そ	の他		_	般財源			国儿	車、その他財源(	の名称等		
予算額		832									832							
[予算額の推	[移等]																(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1年度の変更	点		
当	自初 予 算	額の推	移		1, 030	2, 140	3, 141		832									
2 月	現 計 予	算額の	推移		11, 792	2, 140	3, 141		1	事務費を	·削減							
	決 算 額	の推移			10, 362	1, 323												
前年度ま 主な増減 「成果指標等	或理由	平成 2 8 年	≅10月にふる	さと県民	大会を開催	したため、	10, 762千円	円を措	置									
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				目標・	指標の考え	え方・積算根拠			
成果指標	メルマガ蚤	登録者数	 (目標) 実績			(700) 700	(1, 500)		, 500)	2月時	÷点							
活動指標	ふるさと!! 住)	県民(県外で			(5, 000) 5, 000				, 000)	2月時	点							
他県の	状況								関	関連事業( 役割:			無有 事	事 <b>業名</b>				

## 都市人材による地域貢献促進事業

区分 継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	総合政策部	ß	課名	地域	交流推進認	果	課長名	藤丸侗	申和
事業主体	県			事務		自 治 事	務 事業	■ 実行	_	丰業	H30	年度	事業終了 予定年度		
事業実施方法	補助、直営			区分			区分			開始 ∓度	経過年数		(見直し年	32	年度
補助率 ————————————————————————————————————	1/2					法定受託事	■ 務	□ そ	の他	干塻	2	年	度)		
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン 〔 政 策 〔		歯止めをかける徹底単 福井へ 移住・定住単		) )	関連する	県の計画等	〔ふく	い創生・人	口減	少対策戦略	ζ		J	
[事業目的]															
人口減少社会に向 域活性化の担い手と り、福井と都市圏を	して活用してい	く必要がある。	、そのため、県・	市町が一位	*とな	よって、福芸	井にゆかりの	ない都市	<b>「在住の</b> 企	業人					
[事業内容]															
(1)市町実施事業 ①対象事業 ②補助率等 ③事業期間 ④補助件数	都市在住の企 県 1 / 2、市 平成 3 0 年度	業人材の受入 両 1 / 2 (上 ~平成 3 2 年)	環境の整備や交通 限 1 , 2 5 0 千円 度 が実施(H30:	)						淫施					
(2)県実施事業( 地域プロジェ			募集、市町と企業	人材のマッ	ッチン	<b>ノグ支援な</b> 。	ど、全県的な	取り組み	みを県が一	-元的	に実行				
[受益者] 県民						[想定され		県民78万	5人						
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事第 (実績)	業名				市	町との連携状況	7. 市町	<b>」が県の支</b> 掛	髪を受	け、地域フ	゚゚ロジェ	- クトを実施		
[事業の評価]															
	前年度の実績			実績を踏	まえ	た31年度の	変更点				事	業評価	i		
			**** ***	<u> </u>	° ı . ~	\			拡充		縮減		終期の見直し	見直し	し額
4 市町の地域プロジェク	トに都市人材13	3名が参加	継続し、	全市町への村連携して若っ	黄展開	見を進めると	募集・マッチン ともに、若者・ 或づくり活動へ	定住	継続		休止		完了		
									整理統合		廃止		その他		

### 都市人材による地域貢献促進事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	外		部)	局名	総合政策部	部	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸亻	申和	
事業主	<b>E体</b>	県							自;	治事			■ 実行予算	事業	H30	年度				
事業実施	五方法	補助、直	営				事務区分				事業区分		■ 補助金	開始	┃   経過年数	汝	予定年度 (見直し年	32	年度	
補助	 率	1/2							法 定	受託事			」その他	年度	2	年	度)			
区分	事	<del> </del>	国原	Ī	起	]債	7	の他		_	-般財源			国月	車、その位	也財源σ	2名称等			
予算額		10, 939		5, 469							5, 47	0 :	地方創生交付	·金						
[予算額の推	移等]																	(単位:	千円)	
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1 年度(	の変更点	į			
当	i初予算	額の推	移				9, 456	1	0, 939											
2 月	現計予	算額の	推 移				10, 000			支援市町数の増加(3年間で計画的に全市町に展開)										
	決 算 額	の推移								-										
前年度ま 主な増減 上な増減 「成果指標等	<b>找理由</b>																			
[1909(10]]	区			2 7 年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度				日標・∶	指標の考え	え方・積金					
成果指標		都市人材数	(目標) 実績	2 7 千皮	2 0 千皮	2 3 千及	(25)		(30)				<b>山</b> (赤 )	1日1水 0 7 7 7	(C/J 193	#1KJZ				
活動指標	実施市町数	数	(目標) 実績						(6)											
他県の	状況	町数 (目標) (5) (6)																		

### 学生U・Iターン奨学金返還支援事業

事業主体   県	区分継続	経費区分 政策的経費	シーリング	外		部局名	総合政策部	ii.	果名	地域	交流推進課	!	課長名	藤丸	伸和
本実施方法	事業主体	県		± ₹4	■ 自	治 事	務事業	■ 実行	¬予算 ਯੂ	事業	H28	年度			
接頭	事業実施方法	直営、補助						■補	助金	開始	経過年数			H31	年度
「日本日本   日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等の卒業者が県内に就職した場合、その返還を支援することにより県内就職・定着の促進を図る。   「日本   日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等の卒業者が県内に就職した場合、その返還を支援することにより県内就職・定着の促進を図る。   「日本   日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等の卒業者が県内に就職した場合、その返還を支援することにより県内就職・定着の促進を図る。   「日本   日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等の企業を対象に対し、一定額を助成する。 (2) 対象者   県外の大学等を卒業し、選子、工学、編林水伝学および任学、画学、薬学、看達学などの保証関係等の専門分野を配修して、県内企業等に専門機や技術職等として就職する者 (3) 対象技学を (4) 対象大会 (5) 改正道 (4) 対象大会 (5) 改正道 (5) 改正道 (5) 改正道 (5) 改正道 (5) 改正道 (5) 改正道 (5) 公正道 (6) 公正道 (5) 公正道 (6) 公正道 (6) 公正道 (5) 公正道 (6) 公正道 (	補助率	定額			□法	定受託		□ そ	の他 <sup>1</sup>	<b></b>	4	年			
日来日的  (注 来日的  (注 来日的  (注 来日的  (注 来日的  (注 来日的  (注 来日的  (注 来日の  (注 年日)  (注 来日の  (注 年日)  (注 来日の  (注 来日の  (注 来日の  (注 来日の  (注 来日の  (注 来日の  (注 年日)  (注 年日)  (注 来日の  (注 来日の  (注 年日)  (注 年		ビジョン 〔 人口減少に歯止	めをかける徹底戦	路		関連する	5県の計画等	[ &<	い創生・	人口減り	少対策戦略			1	
(独)日本学生支援機構の奨学金を借りている県外大学等の卒業者が県内に就職した場合、その返還を支援することにより県内就職・定着の促進を図る。  [事業内容]  (1) 支援内容	における位置付け	政 策 〔 幸福日本一福井	~ 移住・定住戦	略		因是了	) X V III EI T	( 3. (	0 冶1工 /	\ \ \	2 71 X TX FU				
<ul> <li>[事業内容]</li> <li>(1) 支援内容 県外の大学等を卒業し、新たに県内に就職した学生の奨学金の返還に対し、一定額を助成する。</li> <li>(2) 対象者 県外の大学等を卒業し、選挙、工学、農林水産学および医学、歯学、薬学、有護学などの保健関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術職等として就職する者 (名) 20 (表) 40 (私) 日本学生支援機構業学金および福祉等人支援学会(4) 72 (表) 30 (成果 当高学の返還領の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人)</li> <li>(3) 対象分数、助成額 当高の返還網の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人)</li> <li>(5) 改正年 中成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からリ・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大</li> <li>「受益者」 県外に進学した学生 「想定される受益者数」 約3千人</li> <li>「事業名 (実備)</li> <li>「事業名 (実備)</li> <li>「おお □ 病滅 □ 終期の見直し 見直し額 日本の認定は 大学4年を (会) (会) (会) (会) (会) (会) (会) (会) (会) (会)</li></ul>	[事業目的]														
<ul> <li>[事業内容]</li> <li>(1) 支援内容 県外の大学等を卒業し、新たに県内に就職した学生の奨学金の返還に対し、一定舗を助成する。</li> <li>(2) 対象者 県外の大学等を卒業し、選挙、工学、農林水産学および医学、自学、業学、名護学などの保保関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術職等として就職する者 (名) の成長 (名) 成素 (報) 日本学生支援機構集学金および福汁無大学奨学金(4) 対象人数、助成額 (2) 対象人数、助成額 (4) バタ・数、 4 0 人/年 (②助成額 適常の 3 運動の 5 年分 (上限 2 0 万円/ 年、最大 1 0 0 万円/ 人) 中成 3 0 年度までは、大学 4 年生等を対象に募集、認定 中成 3 1 年度からは、就活開始前に募集することにより早期からり・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を 1 年前側し、大学 3 年生等まで拡大</li> <li>「受益者」 県外に選学した学生 「想定される受益者数」 約3 千人</li> <li>「要素者 事業名 (実備)</li> <li>「事業名 (実備)</li> <li>「事業の評価」</li> <li>「事業の評価」</li> <li>「事業の評価」</li> <li>「事業日価</li> <li>「事業日価</li> <li>「事業日価</li> <li>「事業の評価」</li> <li>「事業計価</li> <li>「事業計画</li> <li>「申請して、早期からり・1ターンへの ・</li></ul>															
(1) 支援内容 県外の大学等を卒業し、頭だに県内に能職した学生の反学金の返還に対し、一定額を助成する。 (2) 対象者、県外の大学等を卒業し、頭学、工学、農林水産学および振学・歯学、薬学、看護学などの保健関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術職等として就職する者 (3) 対象大製、助成額 (1)対象入製、助成額 (1)対象入製、助成額 (1)対象人型、自の人年 ②助成額 通常の返還額の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人) (5) 改正点 平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からり・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  「受益者」 県外に進学した学生  「想定される受益者数」 約3千人  ■ 無 □ 有 事業名 (実績)  「事業の評価」  前年度の実績 東統を踏まえた31年度の変更点 東京では、大学の保証等に関することにより早期からし、「クラット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(独)日本学生支援	機構の奨学金を借りている県外大	学等の卒業者が	が県内に就り	職した	場合、	その返還を支持	爰するこ	とにより	)県内	就職・定	着の値	足進を図る。	<b>&gt;</b>	
(1) 支援内容 県外の大学等を卒業し、頭だに県内に試職した学生の擬学金の返還に対し、一定観を助成する。 (2) 対象者、県外の大学等を卒業し、理学、工学、農林水産学および原学・歯学、薬学、看護学などの保健関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術職等として就職する者 (3) 対象子製、助成額 (1)対象入製、助成額 (1)対象入製、助成額 (1)対象人の年度では、大学4年生等を対象に募集・認定 平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からり・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  「受益者」 県外に進学した学生  「想定される受益者数」 約3千人  「学業の評価」  「事業名 (実績)  「市町との連携状況  「お町との連携状況  「お町との連携状況  「お町との連携状況  「本来評価  「本来の評価」  「本来の評価」  「本来の評価」  「本来の評価」  「本来の評価」  「本来評価  「本来評価  「本来の評価」  「本来評価  「なおり見宜し 見宜し競															
(2) 対象者 県外の大学帝を卒業し、理学、工学、農林が産学および医学、歯学、薬学、看護学などの保健関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術機等として就職する者 (3) 対象反響会 (3) 対象反響会 (3) 対象反数 (3) 対象反数 (3) 対象 (4) 以常 (4) 対象 (4) 対象 (4) 対象 (5) 改正品 平成 (3) 年度までは、大学 4 年生等を対象に募集、認定 平成 3 0 年度までは、大学 4 年生等を対象に募集・認定 平成 3 1 年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を 1 年前倒し、大学 3 年生等まで拡大 「要差者数」 約 3 千人 「数定される受益者数」 約 3 千人 「事業の評価」 「本業 事業名 (実績) 「市町との連携状況 「市町との連携状況 「おりに選挙した学生 「表別の原産」 「本業 事業 (3) 年度の実績 実績を踏まえた 3 1 年度の変更点 事業 評価 「本業 事業 (3) 年度の実績 実績を踏まえた 3 1 年度の変更点 「本業 日前倒しして、早期からU・Iターンへの 動機づけを強化する。 「本業 日前倒しして、早期からU・Iターンへの 「大学 1 年前側 日本 1 年前 1 日本 1 日	[事業内容]														
(2) 対象者 県外の大学帝を卒業し、理学、工学、農林が産学および医学、歯学、薬学、看護学などの保健関係等の専門分野を履修して、県内企業等に専門職や技術機等として就職する者 (3) 対象反響会 (3) 対象反響会 (3) 対象反数 (3) 対象反数 (3) 対象 (4) 以常 (4) 対象 (4) 対象 (4) 対象 (5) 改正品 平成 (3) 年度までは、大学 4 年生等を対象に募集、認定 平成 3 0 年度までは、大学 4 年生等を対象に募集・認定 平成 3 1 年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を 1 年前倒し、大学 3 年生等まで拡大 「要差者数」 約 3 千人 「数定される受益者数」 約 3 千人 「事業の評価」 「本業 事業名 (実績) 「市町との連携状況 「市町との連携状況 「おりに選挙した学生 「表別の原産」 「本業 事業 (3) 年度の実績 実績を踏まえた 3 1 年度の変更点 事業 評価 「本業 事業 (3) 年度の実績 実績を踏まえた 3 1 年度の変更点 「本業 日前倒しして、早期からU・Iターンへの 動機づけを強化する。 「本業 日前倒しして、早期からU・Iターンへの 「大学 1 年前側 日本 1 年前 1 日本 1 日															
(3) 対象奨学金 (独) 日本学生支援機構製学金および福井県大学奨学金 (4) 対象人数、助成額 ①対象人数、 40人/年 (②助成額 通常の返還額の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人) ①対象人数 40人/年 (②助成額 通常の返還額の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人) (5) 改正点 平成30年度までは、大学4年生等を対象に募集、認定 平成30年度までは、大学4年生等を対象に募集、認定 平成30年度までは、大学3年生等を対象に募集、認定 平成30年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  [受益者] 県外に進学した学生  [想定される受益者数] 約3千人  ■ 無 □ 有 事業名 (実績)  「事業の評価]    前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価   広募対象学年を1年前倒しして、早期からU・Iターンへの動機づけを強化する。	(1)支援内容 県外	の大学等を卒業し、新たに県内に就職	した学生の奨学金	金の返還に対し	し、一気	定額を助用	<b></b>								
(3) 対象奨学金 (独)日本学生支援機構奨学金および福井県大学奨学金 (4) 対象人数、財政題 ①対象人数、財政題 ①対象人数、財政部 ①対象人数、財政部 ② 1 年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  「受益者」 県外に進学した学生  「惣定される受益者数] 約3千人  ■ 無				歯学、薬学、	看護	学などの係	保健関係等の専門	分野を履	髪修して、!	県内企	業等に専門	職や技	技術職等とし <sup>-</sup>	て就職す	る者
(4) 対象人数、 助成額 ①対象人数 40人/年 ②助成額 通常の返還額の5年分(上限20万円/年、最大100万円/人) ③改正点 平成30年度までは、大学4年生等を対象に募集、認定 平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  [受益者] 県外に進学した学生															
(5) 改正点 平成30年度までは、大学4年生等を対象に募集、認定 平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  「受益者」 県外に進学した学生  「想定される受益者数」 約3千人  ■ 無 □ 有 事業名 (実績)  「事業の評価]  前年度の実績  東統を踏まえた31年度の変更点  「本業の評価」  「本業の評価」  「本業の評価」  「本業の評価」  「本業の評価」  「本業の事権」  「本業の事業の事業の事業に対し、表現の見直し 見直し額 は表現の見直し 見直し額 はまります。  「本業の事権」  「本業の事権」  「本業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業の事業	(4) 対象人数、助成	額													
平成30年度までは、大学4年生等を対象に募集、認定 平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・1ターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  [受益者] 県外に進学した学生  「想定される受益者数] 約3千人  「事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価  「事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価  「あ夢対象学年を1年前倒しして、早期からU・1ターンへの動機づけを強化する。 「お苑」 「終期の見直」 見直し額	O	40人/年 ②助成額 通常の返還	額の5年分(上陸	₹20万円/チ	年、最ス	大1007	5円/人)								
平成31年度からは、就活開始前に募集することにより早期からU・Iターンへの動機づけを強化するため、応募対象者の学年を1年前倒し、大学3年生等まで拡大  [受益者] 県外に進学した学生 [想定される受益者数] 約3千人  ■ 無 □ 有 事業名 (実績)  前事業の評価]  前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価  □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額  応募対象学年を1年前倒しして、早期からU・Iターンへの動機づけを強化する。		では、大学4年生等を対象に募集、認	定												
■ 無				ローンへの動材	幾づける	を強化する	るため、応募対象	者の学年	₣を1年前	倒し、	大学3年生	等まで	で拡大		
■ 無															
■ 無															
□ 有 事業名 (実績)  □ 有 事業名 (実績)  □ 市町との連携状況  □ 事業評価  □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額  □ 水充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額  □ 株正 □ 完了	[受益者] 県外に進党	やした学生 				[想定され	ιる受益者数]	約3千人	•						
前事業の有無・実績 (実績) 市町との連携状況  [事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額 応募対象学年を1年前倒しして、早期からU・1ターンへの 動機づけを強化する。 ■ 継続 □ 休止 □ 完了		無無													
市町との連携状況   市町との連携状況   市町との連携状況   「事業の評価   事業評価   「事業の評価   「事業の評価   「事業		□ 有 事業名													
[事業の評価]	V 10 - 1	(実績)					- 1 1/- 1/								
前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額 □ お充 □ ・	前事業の有無・実績					市	町との連携状況								
前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額 □ お充 □ ・															
前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額 □ お充 □ ・															
前年度の実績 実績を踏まえた31年度の変更点 事業評価 □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額 □ お充 □ ・	「東業の証価」														
H 30認定者: 40名  □ 拡充 □ 縮減 □ 終期の見直し 見直し額  応募対象学年を1年前倒しして、早期からU・Iターンへの 動機づけを強化する。  ■ 継続 □ 休止 □ 完了	[事業の計画]	前年度の宝績		宇結た欧コ	キラたつ	2 1 年	7亦亩占				車:	* !!!			
H30認定者:40名  応募対象学年を1年前倒しして、早期からU・Iターンへの 動機づけを強化する。  ■ 継続 □ 休止 □ 完了		刊千及の大帳		大限で叫る	* /L /L C	7 1 千皮♥	/ 文文 示				77	木叶叫			
Th 30 kb 左右: 40 名									拡充		縮減		終期の見直し	見直	し額
Th 30 kb 左右: 40 名															
Th 30 kb 左右: 40 名	1120到中央 40名		応募対象 🕏	学年を1年前	倒しし	て、早期	からU・Iターン	<b>、</b> の _	∳业 ◆士		<i>H</i> -,L		ウラ		
□ 整理統合 □ 廃止 □ その他	H 30認足有:40名 							•	<b>継</b> 続		1小正		元」		
┃ □ 整理統合 □ 廃止 □ → その他															
									整理統合		廃止		その他		

### 学生U・Iターン奨学金返還支援事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー「	ノング	外	苔	『局名	総合政策部	3	課名	地填	<b>艾</b> 交流推進詞	果	課長名	藤丸作	伸和
事業主	E体	県					<b>+</b> 34	■ 自	治 事		•	実行予算	事業	H28	年度	事業終了		
事業実施	拉方法	直営、補	助				事務区分			事業区分	•	補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H31	年度
補助	率	定額						口 法兄	受託	事務		その他	年度	4	年	度)		
区分	事	業費	国庫	Ī.	起	債	<b>70</b>	の他		一般財源			玉	庫、その他	財源の	)名称等		
予算額																		
) <del>)   11</del>		44, 712					入、寄	13, 00	0	31, 712	<u> </u>	基金繰入金	、企業版る	るさと納税	Ź			
[予算額の推	移等]																(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1 年度				実績等	を踏まえた	3 1年度の	変更点	į		
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移		31, 000	43, 715	44, 713	44, 71	2									
2 月	現計 予	算額の	推移		31, 000	28, 718	41, 853											
	決 算 額	の推移			25, 956	25, 113												
主な増減 上 「成果指標等																		
	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度				目標	・指標の考	え方・積算	根拠			
成果指標	U・Iタ-	ーン者数の均	·····································			(30) 25	(40) 23	(40	認定	2者の内、福井県	具内で	で就労して	いる者の人	数				
活動指標	返還支援認	忍定者数	(目標) 実績		(30) 25	(40) 23		(40										
他県の	状況	平成30年度	『時点で32自治	体で実施	(1か所は制	度導入予算	<b>È</b> )			業の有無・ 割分担	-	無有 (投割分担)	事業名					

### 幸福ふくい情報交流促進事業

区分					_								
	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	調	名	地域交流推進詞	****		藤丸伸和
事業主	E体	県			<b>市 3</b> 4	Ⅰ 自 治 事	務事業	■ 実行	予算事	·業 H29	年度 事業		
事業実施	方法	委託			事務		事業区分	┃□ 補り		始 経過年数	予定2		31 年度
補助	率	-				法定受託	事務	□ そ(	の他 <sup>年</sup>	達 3	年 度)		
福井ふるさと		ビジョン	〔 人口減少に	歯止めをかける徹底戦	战略 〕	関連する	る県の計画等	1 3.7	1.1創生 • 人	口減少対策戦略	<u>X</u>		)
における位	Z置付け	政 策	幸福日本一	福井へ 移住・定住戦	战略 〕						4		
[事業目的]													
り同連結	去垣由口本	Lto-t-+	- 個の去垣座の	高さを県内外に広	<b>カスため =</b>	いいナムWER <i>t</i>	こじ		・ア発信を	ナスーレル ト	1. 去垣床に	<b>□</b> ★_ ≥	ノいの釼
		)交流促進を図		同じて示りがに広い	めんしなり、	/ // WILD/	<b>ょこ、 1水ペ 45</b> 分	お子と選り	して光信が	9 0 C C 1 C A	り、干佃及し	1本一ツ	くしいり記念
	,												
[事業内容]													
首都	圏のラジオ	⊤放送局とタイ	゚アップし、視り	聴者が幸せを感じ	るラジオ番組	1を編成して	、毎月、首都	圏等で配	信する。	福井ゆかりの	著名人の出	演や、首	首都圏と福
井の			–										
				レゼント企画など			<b>5</b> 4 000	<del>-</del> 1 \					
				2 k H z 、放送工 9 時 3 0 分 (県内)					(十)				
		*7 取べ万曜日 パトリック・/	•	5時00万 (飛門)	以达 IPI ロ Z	1 49 0 0 7]	2 Z HJ 、 1		<b>7</b> ] /				
1													
 [受益者]	 県民					5404 \ 1							
	71.20					- Ⅰ Ⅰ想定され	1.る受益者数]	78万人					
		<b>■</b> ##				【想定され	1る受益者数]	78万人					
			<del>**</del> 夕				ιる受益者数] 	78万人					
	I	□ 有 事	業名			_   【想定され	1る受益者数]	78万人					
前事業の有	1		業名				1る受益者数]						
前事業の有	1	□ 有 事	業名										
前事業の有	1	□ 有 事	業名										
前事業の有	1	□ 有 事	業名										
前事業の有質	無・実績	□ 有 事	業名										
	無・実績	□ 有 事			実績を踏ま		<b>「町との連携状況</b>			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	李業評価		
	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>					= + 1	
	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>		拡充	事	季業評価 □ 終期の	見直し	見直し額
	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>					見直し	見直し額
	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>						見直し額
[事業の評価	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>		拡充	■ 縮減	□終期の		
[事業の評価	無・実績	□ 有 事: (実績)			実績を踏ま	市	<b>「町との連携状況</b>		拡充	■ 縮減□ 休止	□終期の	7	見直し額

### 幸福ふくい情報交流促進事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	外		部原	<b>局名</b>	総合政策部	ß	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸伯	伸和
事業主	<b>E体</b>	県						•	東 衆     事業										
事業実施	方法	委託					事務区分				事業区分		補助金	開始	   経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	31	年度
補助	率	-							法 定	受託事			その他	年度	3	年	度)		
区分	事	<del></del> 業費	国庫	Į.	起	遺債	そ	の他		_	·般財源			国	- 車、その他	し財源の	)名称等		
予算額		9, 720									9, 720	)							
[予算額の推	:移等]	-,					'				•							(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1 年度の	)変更点	į	· · · · ·	1
当	初 予 算	額の推	 移			23, 298	10, 751		9, 720										
2 月	現計予	算額の	 推 移			20, 994	10, 751		事務費を削減										
	決 算 額	の推移				20, 753													
前年度ま 主な増減 [成果指標等	<b>找理由</b>	しあわせ歳	時記制作・発	き信は平成2	9年のみ														
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				目標・	指標の考	え方・積算	草根拠			
成果指標	出演者に。 R	よる自主的な	SP (目標) 実績			(6)	(6)		(6)	出演者	が自主的に S	SNS	等で発信す	る回数					
活動指標	放送回数		(目標) 実績			(12) 12	(12) 12		(12)	首都圏	圏におけるラシ	ジオ放	(送回数						
他県の	状況		)月から長野県 (今年度も放		送で地域の	魅力を発信	するラジオ	├番組	[	関連事業 役割	の有無・ 分担	□(役		事業名					

### ふるさと貢献促進事業

区分継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内		部局名	i	総合政策剖	3	課名	1	地域3	交流推進認	₩	課長名	藤丸伸	申和
事業主体	県			事務	<b>■</b> É	当 治 事	務	事 業	■ <b>月</b>		<b>*</b>		H20	年度	事業終了 予定年度		
事業実施方法	直営			区分		= =		区分		甫助	<b>/</b> -		経過年数		(見直し年	31	年度
補助率	_	( = 左 4 周 4			□ ∄	法定受託	事 務			<i>E</i> 0)	他 一		12	年	度)		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 政 策		誇りを生み出す「ふるる	turketi .	,	関連する	る県の	計画等	[ s	< <b>い</b>	創生・人口	口減少	〉対策戦略	i		)	
[事業目的]	以 火	<b>十個大心、</b>	<b>売りを土が出り「ふる</b> (	こと以来」,	, <u> </u>												
[ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]																	
  新規寄付者の掘り起る	-   を積極的に	- 行うととまに	ふろさと福井と客	付考の結	びつき	を変める	ろ取刻	日みを強し	トオス:	_ <u>_</u>	で継続	ます <i>ス</i>	·	の増加	1を図る		
			、からでと用力と可	いっていた	0. 2 6		ᄭᄱᄼᆘ		טי פט			17 a	יםינונפי	ノノ・日ハ	1 C EU 00 °		
[事業内容]																	
  <寄付の働きかけの	<b>金化・拡大&gt;</b>																
①全国の潜在的な	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	⊒L															
恐竜博物館に																	
・県アンテナショ	ョップと連携し	て寄付および	来店者の拡大														
②使途の充実  ・使途を明示し	で寄付を募るこ	プロジェクト型	ふるさと母校応援を	<b></b> 創設													
大変と初かり	CB11 C37 U2	ーフェン・主		אונה													
<寄付者のネットワー																	
			ートを発行すること 唱の情報を発信	により福	井県へ	の来県で	を促進	₤									
・定期的に寄付きのおれる	-																
[受益者] 県民	J C ( V J 1010	THE PARTY OF A	IX-IX			[想定され	<b>1る</b> 受		県民78	3万人							
	■無																
		業名															
	(実績)																
前事業の有無・実績						तं	5町と(	の連携状況	! 県	人会	等の際、ī	市町と	:連携して	寄付の	働きかけを乳	実施してい	いる。
[千木〇日    ]	 前年度の実績			実績を踏っ	まえた	3 1 年度0	)変更						事	業評価	i		
							~~										
									[		拡充		縮減		終期の見直し	見直し	ク額
									$\vdash$								
H30年度:寄付金額73,6	55千円、PR人勢	效9, 155人	ふるさと納 まれを宣伝					ップやいち	ょしょ		継続		休止		完了		
			よれを単位	2 3 9 C C	ひに句	コルヘでは	এও) ॰		- 1					1			
			1						<u> </u>			-				$\wedge$	3, 913
									  -		整理統合		廃止		その他	Δ	3, 913

# ふるさと貢献促進事業

区分	継続	経費	区分   政策	的経費	シー	リング	一部内	]   1	『局名	総合政策部	課名	地域	交流推進調	淉	課長名	藤丸伯	伸和
事業主	主体	県						■ 自	治 事		■ 実行予算	事業	H20	年度	事業終了		
事業実施	<b>拖方法</b>	直営					事 務区分			事業区分	口補助金	開始	┃   経過年数		予定年度 (見直し年	31	年度
補助	率	-						口 法5	官受託事		□ その他	年度	12	年	度)		
区分	事	業費	国庫	<u> </u>	起	遺債	そ0	D他	_	-般財源		国/	- 車、その他	財源σ	2名称等		
予算額		15, 917					入、諸	5, 21	5	10 702	基金繰入金						
[予算額の推	 [移等]	10, 317					//\ nn	0, 21	<u> </u>	10, 702	<b>全型</b>					(単位:	千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度			実績等を	·踏まえた	3 1年度の	変更点	į	(	113/
<u> </u>	 á 初 予 算	額の推	———— 移	8, 085	5, 865	9, 268	19, 830	15, 91	7								
2 月	 月 現 計 予	算額の	 推 移	5, 335	112, 580	6, 902	17, 955				プロジェクトにか				<i>≒+=</i>  ∟		
		の推移		5, 267	107, 664	-	-		アンテナショップとの連携・いちほまれの発信強化にかかる予算を計上								
	7 7 IX			3, 207	,	0, 021											
前年度 ま 主な増減	或理由 		付金各高校配 途に恐竜博物館			トを追加											
[成果指標等	[の推移]																
	区	分		2 7 年度			30年度	3 1 年度			目標・	指標の考え	え方・積算	<b>[根拠</b>			
成果指標	区		(目標)	2 7年度 (12,000)	2 8 年度 (56, 000)	2 9 年度 (58, 000)	(60, 000)	3 1 年度	ふくし		ジン対策戦略のKF		え方・積算	☑根拠			
成果指標			(目標) 実績			(58, 000)	(60, 000)	3 1 年度	ふくし				え方・積算	<b>[根拠</b>			
	寄付金額			(12, 000)	(56, 000)	(58, 000)	(60, 000)	3 1 年度	ふくし		ジン対策戦略のKF		え方・積算	エ根拠			
成果指標 活動指標	区		実績	(12, 000) 89, 384	(56, 000) 84, 312 (10, 000)	(58, 000) 73, 655 (10, 000)	(60, 000) 67, 369 (10, 000)	3 1 年度	ふくし		ジン対策戦略のKF		え方・積算	<b>I根拠</b>			

### ふるさと納税寄付金積立・交付金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	総合	政策部		課名	地垣	<b>杖交流推進</b> 認	₹	課長名	藤丸侗	申和
事業主体	<b>*</b>	県			± 74		自 治 事	務	<del>-</del> - ≠	口実	行予算	事業	H20	年度	事業終了		
事業実施力	法	補助			事務			<del>-</del>	事業 ┃ 区分 ┃	■補	助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	31	年度
補助率		定額			, ,,		法定受託	事務	_ /,	□ そ	の他	年度	12	年	度)		
福井ふるさと元における位置		ビジョン 政 策		誇りを生み出す「ふる?		) ]	関連する	る県の計画	画等	〔ふぐ	くい創生・	人口減	少対策戦略	i		)	
[事業目的]	•																
新規寄付者の	掘り起る	こしや継続的	な寄付をいただ	くことによりふるさ	と納税の	受け	入れ額の均	曽加を図	る。								
[事業内容]																	
	からいか	こだいたふる	さと納税寄付金の	の受け入れのために	:歳入予算?	を計	Ł										
(2) 福井県   ふるさ			て受け入れた寄	付金の1/2を各高	校へ翌年月	度令	達を行うた	とめに地	.域振興	基金へ	、積立、列	浅りの	1/2を	奨学育	育英基金へ総	桑出	
(3)県内市県の共	-		収納した県内市に	町への寄付金を該当	市町に交付	付											
[受益者] 県	具民						[想定され	こる受益を	皆数]	県民787	万人						
前事業の有無		■ 無 □ 有 事 (実績)	<b>≩業名</b>				市	町との連	ᅸ携状況	市田	すと連携し	で寄付	⁻の働きかけ	· を実施	<u> </u>		
[事業の評価]																	
		前年度の実績	責		実績を踏る	まえナ	た3 1年度の	変更点					事	業評価	i		
											l 拡充		縮減	;	終期の見直し	見直し	し額
				例年、2月ネ	浦正で計上し	てい	いた歳出予算	を当初で	計上	•	継続		休止		完了		
											整理統	合口	廃止		その他		

## ふるさと納税寄付金積立・交付金

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	外	咅	3局名	総合政策部	3	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸	伸和		
事業主	E体	県					± 7/7	■ 自	治 事	務		実行予算	事業	H20	年度	事業終了				
事業実施	方法	補助					事 務 区 分			事業区分	•	補 助 金	開始	経過年数	τ	予定年度 (見直し年	31	年度		
補助	率	定額						口 法定	受託			その他	年度	12	年	度)				
区分	事	業費	国庫	Ī	起	!債	そ0	D他		一般財源			国	庫、その他	地財源の	)名称等				
予算額																				
分异似		25, 812					(寄)	61, 78	7	△ 35, 975	<u>ز</u>	ふるさと納む	说寄付金							
[予算額の推	:移等]	·	•														(単位:	千円)		
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度				実績等を	と踏まえた	3 1年度の	)変更点	ā				
当	初予算	額の推	移	0	0	0	0	25, 81	2											
2 月	現計予	算額の	推移	37, 179	36, 819	38, 520	30, 923		例年、	2月補正で計上	して	いた歳出予	算を当初で	き計上						
	決 算 額	の推移		37, 179	36, 819	38, 520														
主な増減 	《理田		補正で計上して																	
	区			27年度	28年度	29年度	30年度	3 1 年度				目標:	指標の考	え方・積算	東根拠					
			(目標)	(12, 000)	(56, 000)	(58, 000)	(60, 000)			い創生・人口洞	ナルマ									
成果指標	寄付金額	(万円)	実績	89, 384	84, 312	73, 655				■度~ 物納分は										
			入假																	
活動指標																				
他県の	状況		≅度ふるさと納: : 納税情報セン		『道府県順位	立 福井県	₹ 9位			業の有無・ 割分担		無有 (分割分担)	事業名							

# ふるさと納税による新事業創出支援事業

□ 区分 □ 継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	総合政策部		果名 │	地域:	交流推進課	₹	課長名	藤丸作	申和
事業主体	県			7h	自治事		口実行	<sup>于</sup> 予算	事業	H30	年度	事業終了		
事業実施方法	補助			事務		事業区分	■補	助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H32	年度
補助率	定額				│ 法 定 受 託 ¥		□ そ	の他	丰度	2	年	度)		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 政 策		誇りを生み出す「ふる	うさと政策」〕	関連する	県の計画等	〔ふく	い創生・人	人口減少	レ対策戦略 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい			J	
[事業目的]														
地元金融機関およ 事業プロジェクトを					国からふる	さと納税を集	め、県内	Ŋ事業者 <i>0</i>	)創業	、新商品	開発、	販路開拓	などの新	îたな
[事業内容]														
(3)県が審査し (4)目標額を達	が支援事業を総寄付を受けたし、支援する案件 成した案件分のに一部県費を」が事業実施事例	低面でPR い事業者を掘り 件を認定、寄付 りみ、サイト事 と乗せ(起業枠) 別を紙面でPR	象掘り起こし:福 起こし、県に推薦 募集サイトへ掲載 業者から県へ寄付き して事業者に支持	金納付		:福井新聞社	<b>④</b> 菪	<b>子付受付</b> 窓	ã□ : :	ポータル	サイ	卜事業者		
[受益者] 県内で事	業を行おうとする	事業者等			[想定され	,る受益者数]	10人							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事 (実績)	業名			市	町との連携状況								
[事業の評価]														
	前年度の実績	E E		実績を踏ま	えた31年度 <i>0</i> .	変更点				事	業評価			
司中								拡充		縮減		終期の見直し	見直し	ン額
認定件数 8件 募集件数 6件 達成件数 6件 達成金額 6,107千円				の寄付目標額? 注力してさらな			•	継続		休止		完了		
3, 33, 111								整理統合	à 🗆	廃止		その他		

### ふるさと納税による新事業創出支援事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	一部内	力	部局名		総合政策部	3	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸仰	申和	
事業主	E体	県							自治事	務			実行予算	事業	H30	年度				
事業実施	拉方法	補助					事 務区分				事業区分	•	補 助 金	開始	経過年数	女	予定年度 (見直し年	H32	年度	
補助	率	定額						<sub> </sub> ;	法定受託	事 務			その他	年度	2	年	度)			
区分	事	業費	国国	Į.	起	遺債	そ(	の他		一般	財源			国	庫、その何	也財源σ	)名称等			
予算額		10, 630					(寄)	10	, 000		630	,	ふるさと納税	字付全						
[予算額の推	└──── :移等]	10, 030					(可/	10	, 000		000		31 2 C C 1011171	, E) 1.1 7r				(単位:	エロ)	
	区			27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1 4	年度				実績等を	踏まえた	3 1 年度(	の変更点	į	(辛匹)	111/	
	· 初 予 算	額の推	 移				6, 000		, 630											
		算額の					6, 108			St- 11 (	の客付日標線	餌を	1,000千円に	設定						
2 //		の推移	1E 19				0, 100			,,_ ,,		J. C.	1,000   1 112	ux ~						
	人 异 识	07 推 79																		
前年度ま																				
主な増減	<b>找理由</b>																			
[成果指標等	の推移]																			
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1 <del>1</del>	年度				目標・	指標の考	え方・積算	算根拠				
- A CO 16 15		al aler	(目標)				(10)		(10)											
成果指標	支援対象的	干釵	実績				8		文	援对涿	文案件10件	-								
			(目標)																	
活動指標			実績																	
			入假	1		1	1													
									(役割分担)											
他県の	状況							関連事業の有無・												
								人。												

## 幸福ふくいロングステイ推進事業

区分継続		シーリング		1	部局名	<b>松</b> 全	 政策部		課名	tth tal	交流推進	理 【	課長名	藤丸	伸和
事業主体		7 777	76				ᄦᄽᄜ	■ 実			大加推進 H29	年度	事業終了	が米プし	IT TH
事業実施方法			事 務	-	<b>п</b> л т	▮ 事	業		助金	事業 開始	1123   経過年数		予定年度	H30	年度
補助率	1/2		区分	П	法定受託		分	■ 1HH		年度	3 3	年	(見直し年 度)	1100	十尺
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン 〔 人口減少	 に歯止めをかける徹底戦 一福井へ 移住・定住戦		]		ら県の計画	等			<ul><li>人口減</li></ul>	。 少対策戦略	· · ·	IX/	)	
	域において中長期間滞在す みで整備することにより、								を見据え	、本県	lにおいて	(中長	期間滞在し	活動・3	交流で
支援することに 支援数 補助経費 補助率 (2)滞在プログラ	交流施設等を活用し、体験 より、交流人口の拡大を図 2市町 滞在者支援員の養成に係る 1/2(上限1,200千円)	り、将来の移住や二均 を登、体験指導者へ 残り1/2は市町等	地域居住に の謝金 等の負担	など	<b>にける</b> 。						め利用抗	太大に	向けた取組	みを	
[受益者] 支援地域関					[想定さ∤	ん受益者	数]	1,000人							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)			1	क्त	町との連	携状況						穿を活用し、↓ ソアー等を実力		テイ環
[事業の評価]															
_	前年度の実績		実績を踏	まえた	た31年度0	)変更点					事	業評価	<u> </u>		
・1 市町に支援									拡充	÷ 🗆	縮減		終期の見直し	見直	し額
・支援施設び滞在者数		重点化する	るため	事業を廃止				継糸	売	休止		完了		∆ 3,998	
212人									整理約	充合 ■	廃止		その他	_	_ 0, 000

### 幸福ふくいロングステイ推進事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	外		部原	<b>高名</b>	総合政	策部	課名	地域	交流推進課	課長名	藤丸	伸和
事業主	<b>上体</b>	県、市町	丁等						自治	台 事			■ 実行予算	事業	H29 年度			
事業実施	拖方法	委託、補	助金				事 務区分				事	業 分	■ 補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	H30	年度
補助	率	1/2					- "		法定	受託事			口その他	年度	3 年	度)		
区分	事	業費	国国	Ī	起	!債	そ	の他		-	-般財源			国	庫、その他財源 <i>0</i>	)名称等		
予算額																		
[予算額の推	移等]																(単位	: 千円)
	区	分		27年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1年度の変更点	ā		
当	首初 予 算	額の推	移			12, 191	3, 998											
2 月	現 計 予	算額の	推移			8, 754	1, 668			事業の原	廃止							
	決 算 額	の推移				8, 441												
前年度ま 主な増減 	<b>越理由</b>																	
[/火木]日/示寸	区			27年度	28年度	20年度	30年度	3 1	年度				日煙 •	お煙の老	え方・積算根拠			
		/1	(D.I.T.)		20千皮	(100)	(50)	0 1	十尺				口加	1日1ホップラ	<b>人</b> 力 負弃依拠			
成果指標	支援施設0	の滞在者数	(目標)			147												
			実績			(4)	(2)											
活動指標	支援地域数	汝	(目標)			4												
他県の	状況		<u>実績</u>						B		の有無・  分担		■ 無□ 有 <sup>□</sup> (役割分担)	事業名				

## プラス1女性雇用企業支援事業

区分組	続 経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	総合政策部	部	<b>果名</b>	地域:	交流推進課	1	課長名	藤丸	伸和
事業主体	県			古 改		自 治 事	務	■ 実行	予算事	業	H 28	年度	事業終了		
事業実施方法	直営、補助			事務区分			事業区分	■補	助金 開	始	経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助率	1/2				□ <i>}</i>	法定受託	事務	□ そ	の他 <sup>年</sup>	度	4	年	度)		
福井ふるさと元気宣における位置付け			歯止めをかける徹底戦 福井へ 移住・定住戦		)	関連する	ら県の計画等	〔ふく	い創生・人	口減少	少対策戦略			)	
[事業目的]	•														
県外に進学、家 女子応援員」なと			進するため、県内1 拡大していく。	企業におけ	る「	· プラス1雇	[用」運動を風	誤開する。	、特に女性	生の雇	雇用を増く	さした	企業を支援	ŧl, Γ	就活
[事業内容]															
①「プラス1雇用」		、Uターン就職	践者に対する求人を	拡大											
	プラス1雇用の実績を上げた企業への支援 支援の条件:Uターンセンターを経由し、県外から女性(40歳未満)を中途採用すること 原則として、国際業務や企画など高度な事務職の雇用であること 支援の内容:企業に対し、中途採用者の試用期間に係る給与等を助成 補助率1/2(3か月間上限)														
		14713 H 49 B447137931	1431 - IN O 4H 3 3 C A	110-23		, _ (0	77123—1247								
[受益者] 県外に	進学した学生					[想定さオ	ιる受益者数]	約3千人							
前事業の有無・実績	(実績)	業名				市	町との連携状況								
 [事業の評価]	•														
	前年度の実績			実績を踏	まえた	:31年度0	)変更点				事	業評価			
									拡充		縮減	□≉	終期の見直し	見直	し額
プラス1雇用宣言企 プラス1女性雇用企				がらないため	り事業	を廃止			継続		休止		完了	^	∆ 4,993
									整理統合	•	廃止		その他	_	- 1, 00C

### プラス1女性雇用企業支援事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー「	リング	外		部局	高名	総合政策部	ß	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸	伸和
事業主	上 上 体	県							自治	台 事			実行予算	事業	H28	年度	事業終了	1	
事業実施	 拖方法	直営、補					事務区分				事業区分	•	補 助 金	開始	┃ ┃経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助	率	1/2							法定	受託事			その他	年度	4	年	(兄回し午) 度)	1	
区分	事	 業費	国国	<u> </u>	起	!債	そ(	の他		_	 -般財源			国	車、その作	也財源σ	2名称等		
予算額																			
 [予算額の推	 ŧ移等]				<u> </u>													(単位:	壬四)
	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた	3 1 年度0	の変更点	į	(辛匹)	111/
当	————	額の推	 移		9, 953	9, 942	4, 993												
		算額の			3, 383	5, 105	2, 300		1	事業の原	<b>毫止</b>								
<u> </u>		の推移	<u> </u>		837														
前年度ま 主な増減 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	越理由																		
Entries in 3	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				目標・	指標の考え	え方・積算	章根拠			
成果指標	U • I タ-	一ン者数の均	僧加 (目標) 実績 (目標)		(30)	(30)	(30)						2 "	,					
70 30 10 15			実績		56	133	189					•	無						
他県の	状況	京都府、滋	<b>玄賀県などで</b> 同	様の支援#	制度あり				<u></u>		の有無・ 分担			<b>事業名</b>					

### よろず来住者支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名		総合政策部	B ii	果名	地域	交流推進設	果	課長名	藤丸	伸和
事業主	体	県			± 24		自 治	事 務	± 414	□ 実行	<sup>于予算 事</sup>	業	H 28	年度	事業終了		
事業実施	方法	補助			事務区分				事業区分	■ 補	助金開	始	経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助率	<u> </u>	1/2			//		法定受託	事務		□ そ	の他	度	4	年	度)		
福井ふるさと	元気宣言	ビジョン	人口減少に	歯止めをかける徹底戦	比略	)	即油寸	・スぽん	 )計画等	1 2 /	い創生・人	口油	1.分字形成	ζ		٦	
における位	置付け	政 策 [	幸福日本ー	福井へ 移住・定住戦	战略	]		⊘жv.	が回す		い問エ・ハ	、口水的	少別來報覧	ĭ		ر	
[事業目的]																	
本県に不足す	する専門的	技術者のU・	Iターンを促	進するため、各課 <sup>・</sup>	で実施する	る専門	門人材等(	)確保	対策に加	え、市町	「が実施す	る人	材誘致の	取組	に対しても	助成する	る。
[事業内容]																	
1 = 1011.						_											
市町が特に	こ求める人	材を誘致する	ための事業に	要した経費につい	て補助する	る。											
対象者	古町がみ	カぞれの宝能	に広じて蛙に	必要とする職種	必由武物	胡(十年	星巨1年月	9									
対象経費				費 上限24万円 (8.7			XX I TI	4)									
補助率	1/2		, <u> </u>	X	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/1/											
	•																
[受益者] :	本県への移住	主希望者					[想定さ	れる受	·益者数]	10人							
		■ 無															
			業名														
		」。 (実績)	. L									<b></b>					<b></b>
前事業の有無								市町と	の連携状況		「町へ事業の 【口における			呼び担	卦けるとともに	こ、市町和	移住相
										談心	111-0110	) 미 시 (	と10人村				
[事業の評価]																	
		前年度の実績			実績を路	沓まえ	た31年度	の変す	点				事	業評価	<b>5</b>		
											拡充		縮減		終期の見直し	見直	し額
H 2 9 実績										-		+		-			
	5件(福井市	1 件、勝山市 4	4件)	  実績があ <i>;</i>	がらないた	め事業	美を廃止				継続		休止		完了		
	167, 50					. 21										^	△ 2, 40
																	۷,40
											整理統合		廃止		その他		

## よろず来住者支援事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー「	ノング	外		部局名	総合政策	部	課名	地域	交流推進課		課長名	藤丸	伸和
事業主	主体	県							自 治 事			実行予算	事業	H28 :	年度	事業終了		
事業実施	 拖方法	補助					事務区分			事業区分		補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助	率	1/2							法定受託			その他	年度	4	年	度)		
区分	事	<u></u> 業費	国原	 車	起	債	<i>そ</i> (	の他		一般財源			国」	 庫、その他則	け源の	 名称等		
予算額																		
7 77 43																		
[予算額の推	[移等]			_													(単位:	千円)
	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	3 0 年度	3 1	年度			実績等を	踏まえた	3 1 年度の変	更点			
当	首初予算	額の推	移		10, 774	13, 360	2, 400											
2 月	引現 計 予	算額の	推移		5, 514	2, 208	115		事業 <i>σ</i> .	廃止								
	決 算 額	の推移			652	1, 616												
前年度ま主な増減	<b>或理由</b>																	
[成果指標等				I										~ _L	D 160			
	区	分		27年度	28年度			3 1	年度			目標●	指標の考え	え方・積算机	<b>艮拠</b>			
成果指標	U・Iタ-	−ン者数の <sup>∫</sup>	<sup>曽加</sup> (目標) 実績		(45)	(42)	(10)		(2	月末時点)								
活動指標	補助件数		(目標) 実績		(45) 6	(42)	(10)		(2	月末時点)								
他県の	状況		23.73		,					業の有無・ 割分担		無   有	<b>≨業名</b>					

### ふくい創生・人口減少対策推進会議運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	総合政策部	計	果名	地域3	交流推進課	₹	課長名	藤丸	伸和
事業主任	体	県			± 7/1		自 治 事	務	■ 実行	予算事	業	H27	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営			事務			事業区分	口補	助金 閉	見始	経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助率	₹	-					法定受託	事務	□ そ	の 他   <sup>年</sup>	F度	5	年	度)		
福井ふるさと	元気宣言	ビジョン 〔	人口減少に	歯止めをかける徹底戦	战略		即油する	県の計画等	1 8.7	い創生・人	口油儿	>計等能吸			)	
における位置	置付け	政 策〔	幸福日本一	福井へ 移住・定住戦	战略 〕		因ほりる	) 朱の計画寺	( ),	い。旧エ・ハ	ハロルグ	/ 別 凩 我 哘			ر	
[事業目的]																
			ا المالية	\_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \_ \	++ . *	14		- + B + IA=T	L <b>- 7</b>			<b>-</b> \+ -1\-	<u></u>	<del>1</del> p <del>_</del> = 1h	+ - + 1	<b>-</b>
				口減少対策戦略」					するとと	:もに、K	PI	の達成に	同ける	て外部有識	者の怠り	見を取
り入れなから	つ争未の迫	!加・兄但しを	(打つため、「	ふくい創生・人口	减少的束推:	進力	(誐」で用)	隹9つ。								
[事業内容]																
1																
「ふくい創生	E・人口減	少対策推進会	:議」の開催													
[受益者] 』	 県民						 [想定され	 しる受益者数]	県民78万	人						
		■ 無														
			業名													
		」 有	*1													
前事業の有無		(关限)					市	町との連携状況	市町	と連携しな	ぶがら、	戦略に盛	り込ん	ノだ施策を推 <b>済</b>	<b>進</b>	
[事業の評価]							,		,							
		前年度の実績			実績を踏る	まえた	た31年度の	)変更点				事	業評価	Ī		
										拡充		縮減		終期の見直し	見直	し額
									<u> </u>							
				6日補正	で対応するた	· め事	業を廢止			継続		休止		完了		
					ר טיונית בי לער בי	. 5/1	不で沈上			ጥ፫ድ ባሃር		N.TT		) I		. 704
																△ 784
										整理統合	i 🔳	廃止		その他		

### ふくい創生・人口減少対策推進会議運営事業

区分	継続	経費	区分 政	策的経費	シー	ノング	外		部局	名	総合政策部	ß	課名	地域	交流推進	課	課長名	藤丸	伸和
事業主	<b>上体</b>	県						•	自 治	事		•	実行予算	事業	H27	年度	事業終了		
事業実施	施方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	女	予定年度 (見直し年	H30	年度
補助	率	_							法定受	受託事			その他	年度	5	年	度)		
区分	事	業費	国	庫	起	債	そ(	の他		_	·般財源			国厂	車、その作	也財源σ	)名称等		
予算額																			
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				実績等を	踏まえた。	3 1 年度 0	の変更点	Ā		
当	首初 予 算	額の推	移	22, 786	19, 925	20, 548	784												
2 月	現 計 予	算額の	推移	22, 786	19, 925	20, 548	546		事	事業の序	趾								
	決 算 額	の推移		19, 724	19, 367	20, 216													
前年度ま 主な増減 	<b>越理由</b>																		
	区	分		2 7 年度	28年度	29年度	30年度	3 1	年度				目標・	指標の考え	え方・積算	算根拠			
成果指標	委員の提案施策となっ	客から具体的 った数	的な (目標 実績		(3)														
活動指標	会議開催数	<b>数</b>	(目標 実績		(1)	(1) 0	(1) 0												
他県の	状況	推進会議は	は全都道府県	が設置					関	l連事業 役割	の有無・ 分担	-	無 有 事 役割分担)	<b>፮業名</b>					

# 福井城址しあわせプロジェクションマッピング事業

区分継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外		部局名	総合政策	部	課名	地域	交流推進詞	果	課長名	藤丸	伸和
事業主体	県			± 24	■ 自	治事		■ 実行	行予算 富	<b>事業</b>	H30	年度	事業終了		
事業実施方法	委託			事務			事業区分	口補			経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度
補助率	-				□ 法	定受託		□ そ	の他 <sup>在</sup>	F度	2	年	度)		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 「政策」		歯止めをかける徹底単 福井へ 移住・定住戦	-		関連する	県の計画等	[ふく	い創生・ノ	、口減:	少対策戦略	<u>\$</u>		)	
[事業目的]				-											
福井の魅力をわか る県外の方々に、福									快すること	:によ	り、県民	そや国金	体・障スポ	で本県る	を訪れ
[事業内容]															
メッセージと合わ を開催する。 (1)時期 (2)場所 (3)内容 (4)関連催	せ、プロジェク お盆 国 国 県 庁 の る オー ま オー ま	ッションマッピ 引中 ラスポ期間中 ミせを表す5分 へ、来場者がそ	を支える人材や要 ングを活用して県 : 3日間   :14日間   間のストーリー仕: の場で書いた国体 や飲食店等と連携	庁舎に投影 130.8.12 ( 130.9.30 ( 立ての映像 ・障スポ参	する と (日) ~ !を制作	とともに、 ~8.14() ~10.15() 作・投影援。 定期的な	国体・障ス 火) 月) メッセージ等 ミニコンサー	、ポ参加者 を投影 -ト等を3	音等への食						
[受益者] 県民、国	本等での来県者					[想定され	,る受益者数]	6,000人							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事: (実績)	業名				市	町との連携状	兄無							
[事業の評価]															
	前年度の実績			実績を踏	まえた	3 1年度 <i>0</i>	変更点				事	業評価	5		
									拡充		縮減		終期の見直し	見直	し額
			事業の完 (国体期)	了 間限定のた <i>め</i>	))				継続		休止		完了		39, 952
									整理統合	ì	廃止		その他		30, 00L

## 福井城址しあわせプロジェクションマッピング事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	シー	リング	外		部局	3名	総合政策剖	3	課名	地域	交流推進課		課長名	藤丸	伸和		
事業主体		県							自 治	事		•	実行予算	事業	H30 年	度	事業終了				
事業実施方法		委託				事 務区分				事業区分		補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	H30	年度			
補助率		_					- "		法定员	受託事			その他	年度	2 4	年	度)				
区分 事業費		<b>達費</b> 国庫			起債		その他			一般財源			国庫、その他財源の名称等								
予算額																					
[予算額の推移等] (単位:千															: 千円)						
	区	分		27年度	28年度	29年度	30年度	年度 31年度		実績等を踏まえた31年度の変更点											
当	首初 予 算	額の推	の推移 39,952																		
2 月	2月現計予算額の		推移				39, 952	2		事業の完了											
	決算額の推移																				
前年度ま主な増減	越理由																				
[成果指標等の推移] 区 分 27年度 28年度 29年度 30年度 31年度 目標・指標の考え方・積算根拠																					
	区	分		27年度	28年度	29年度			年度				目標・	指標の考え	え方・積算根	拠					
成果指標	観覧者数		(目標)				(6, 000)			1日あたり300人×20											
			実績				44, 100														
活動指標 上映数			(目標)				(120) 120			1日あたり6回×20日 (幕末明治150年博映像含む)											
他県の	状況	_	<u>実績</u>				120		関		の有無・  分担		無有 引	業名							